

神田須田町二丁目町会青年部 開催

神田祭に 参加してみよう

勉強会⑧ 04/30 (水)

～Additional Lesson～

いよいよGWが明けると、神田祭が始まります



はじめに 神田祭とは

東京都千代田区の神田明神で行われる祭礼のこと。「神田明神祭」とも呼ばれ、山王祭（千代田区・赤坂日枝神社）、深川八幡祭（江東区・富岡八幡宮）と並んで江戸三大祭の一つとされている。

京の祇園祭、大阪の天神祭と共に日本の三大祭りの一つにも数えられる。 -Wikipedia



開催期間

2年に一度、西暦の奇数年に開催

2025年（令和7年）、当町会では**5/9（金）～11（日）の3日間**

巡行し、10（土）は柳森神社・11（日）は神田明神に宮入します

■参考：近年の神田祭開催状況

2009(平成21)年→○

2011(平成23)年→×：東日本大震災

2013(平成25)年→○

2015(平成27)年→○：御遷座400年奉祝大祭

2017(平成29)年→○

2019(令和元)年→○：天皇陛下御即位奉祝記念祭

2021(令和3)年→×：コロナ

2023(令和5)年→○：コロナ5類化すぐ

2025(令和7)年→今回



町内にある、柳森神社について

長禄2年（1458年）**太田道灌**が

江戸城の鬼門除として現在の佐久間町一帯に

植樹した柳の森に鎮守として祭られたのがはじまりとされ、万治2年（1659）に神田川堀割の際に現在地に移りました。柳の樹も堀の土手に移植され、江戸の名所になりました。境内の福寿社は「お狸さん」とよばれ、五代将軍綱吉の生母**桂昌院**が江戸城内に創建したといわれています。境内の13個の力石群が千代田区の有形民俗文化財に指定されています。

※千代田区観光協会「柳森神社」観光案内文より

ご祭神：宇迦之御魂神（うかのみたまのかみ）

⇒伏見稻荷大社の主祭神。同社から勧請。



帯の結び方、神輿装束の着方（復習）

■股引（またひき）の履き方

<https://matsurijuku.com/momohiki/>

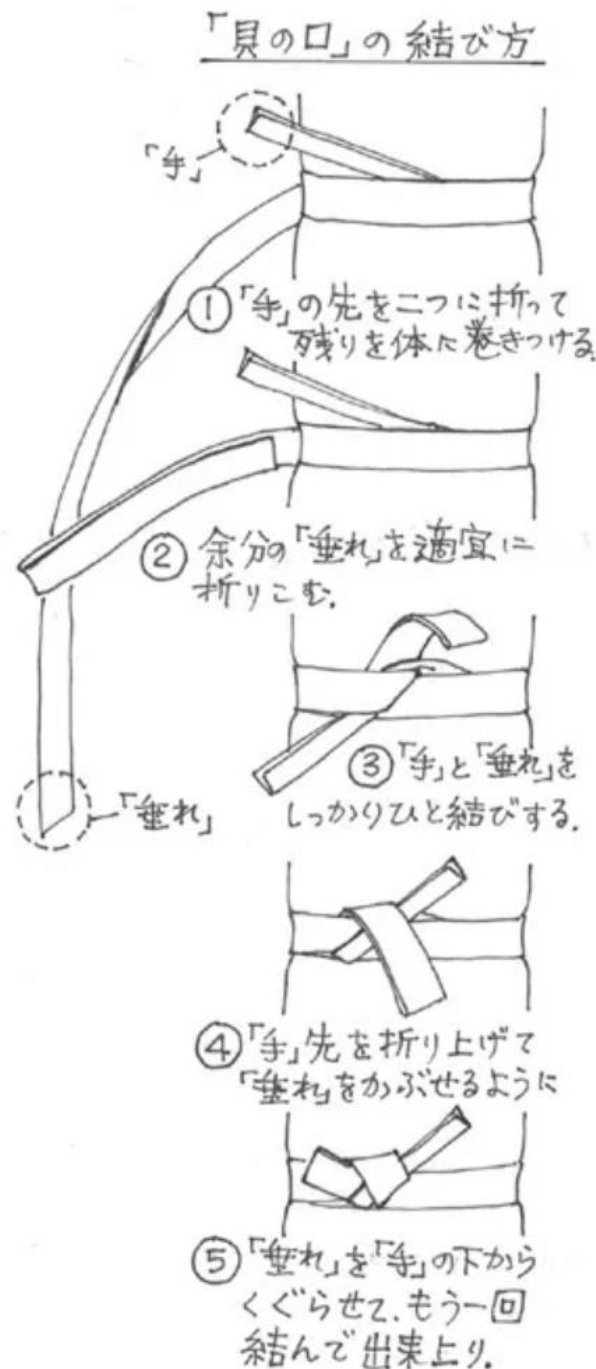
■鯉口（こいくち）・ダボシャツの着方

<https://matsurijuku.com/dabokikata/>

※鯉口は7分袖のシャツの袖口が絞ってあるもの、ダボシャツは袖が寸胴型。お好みで

■帯の締め方

<https://matsurijuku.com/obi/>

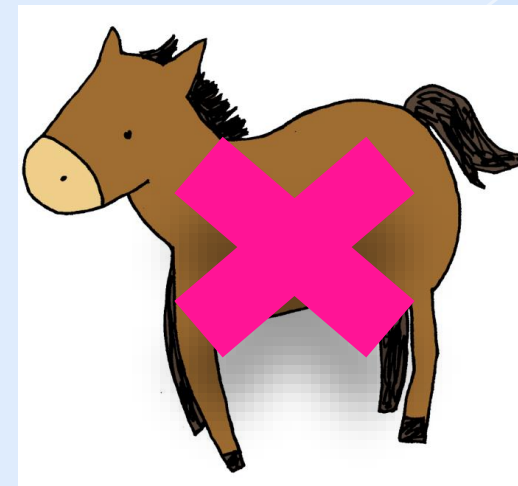
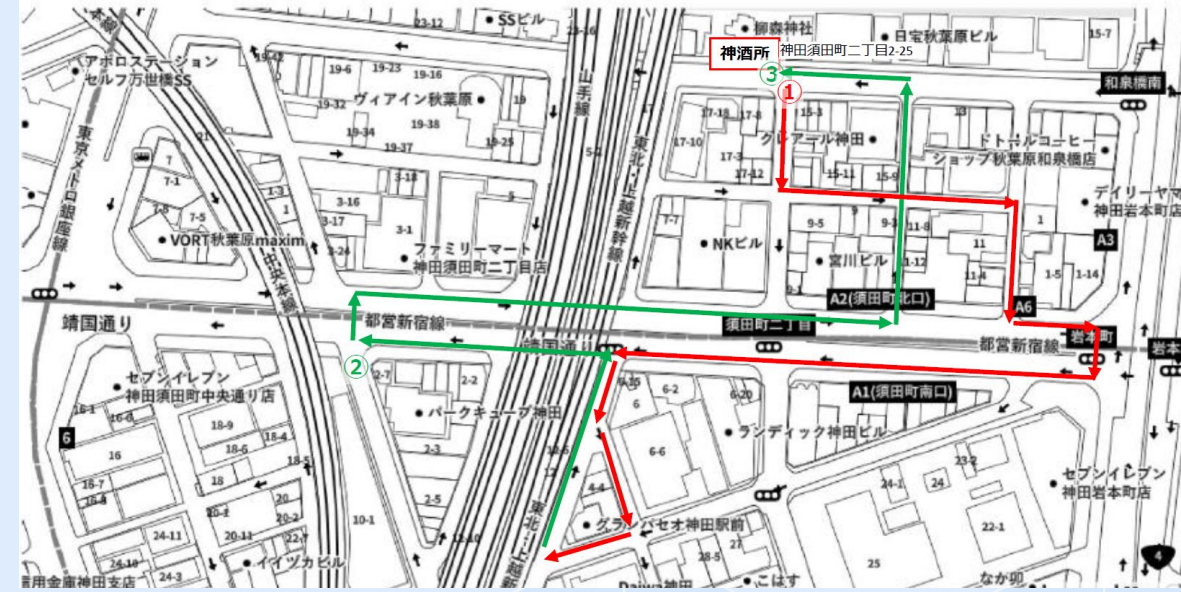


+a 粋に着こなすコツ

- ①前で結んだあとは時計回りに帯を回す（逆に回すと着崩れる）
- ②帯の結び目は背中を中心線から少し外す
- ③帯の重なる部分は一本に見えるよう、揃える
- ④背中の大紋が真っ直ぐになるよう整える
- ⑤腰骨まで帯を下げる
※緩まなくなります
- ⑥前目は下げ、結び目は少し上げる
- ⑦背中の大紋にシワが入らない様、両腰骨辺りで余った生地を絞る

神輿の巡行についての留意点

- 朱引(<しゅびき>=神輿巡行図)に基づき、神輿は町内をくまなく回ります
- 担ぎ始め・担ぎ終わりに神輿責任者が馬(注)に乗り、拍子木(柝<き>)を鳴らします
- 担ぎ終わりにには神輿を馬に下ろした後、手締めを行います



2027（令和7）年度 神輿巡行図（=朱引）

→ 前回をほぼ踏襲しています

神田須田町二丁目 神輿巡行図 5月9日（金）日中
町内巡行（大神輿）

- ①11:30 神酒所 出発
- ②13:10 神酒所 到着

担ぎ手は11:00神酒所前
集合をお願いします

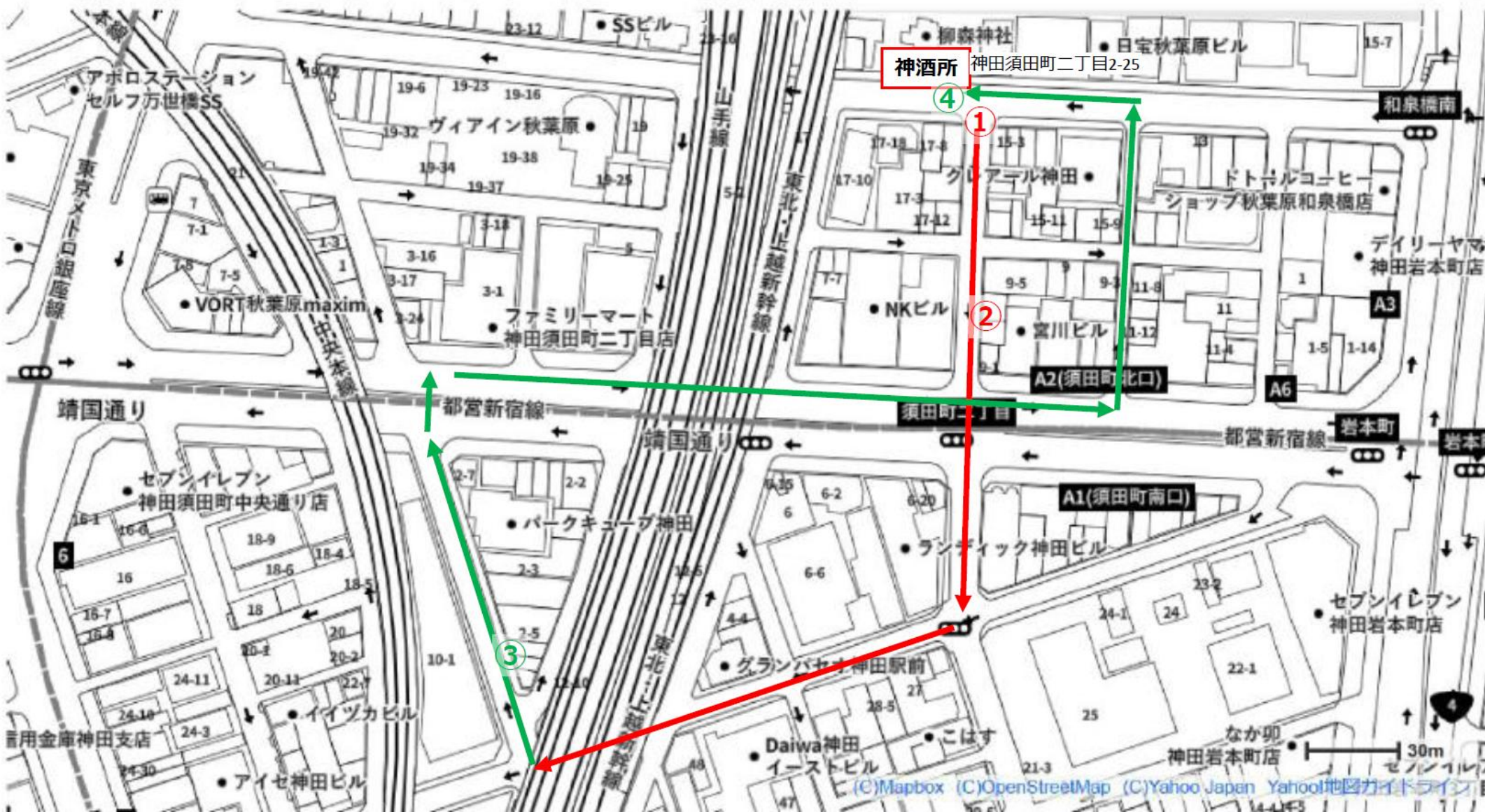


神田須田町二丁目 神輿巡行図 5月9日(金) 宵宮

町内巡行 (大神輿)

- ①17:30 神酒所 出発
- ②17:40 小休止 (給与)
- ③18:00 小休止 (給与)
- ④19:00 神酒所 到着

担ぎ手は17:00神酒所前
集合をお願いします

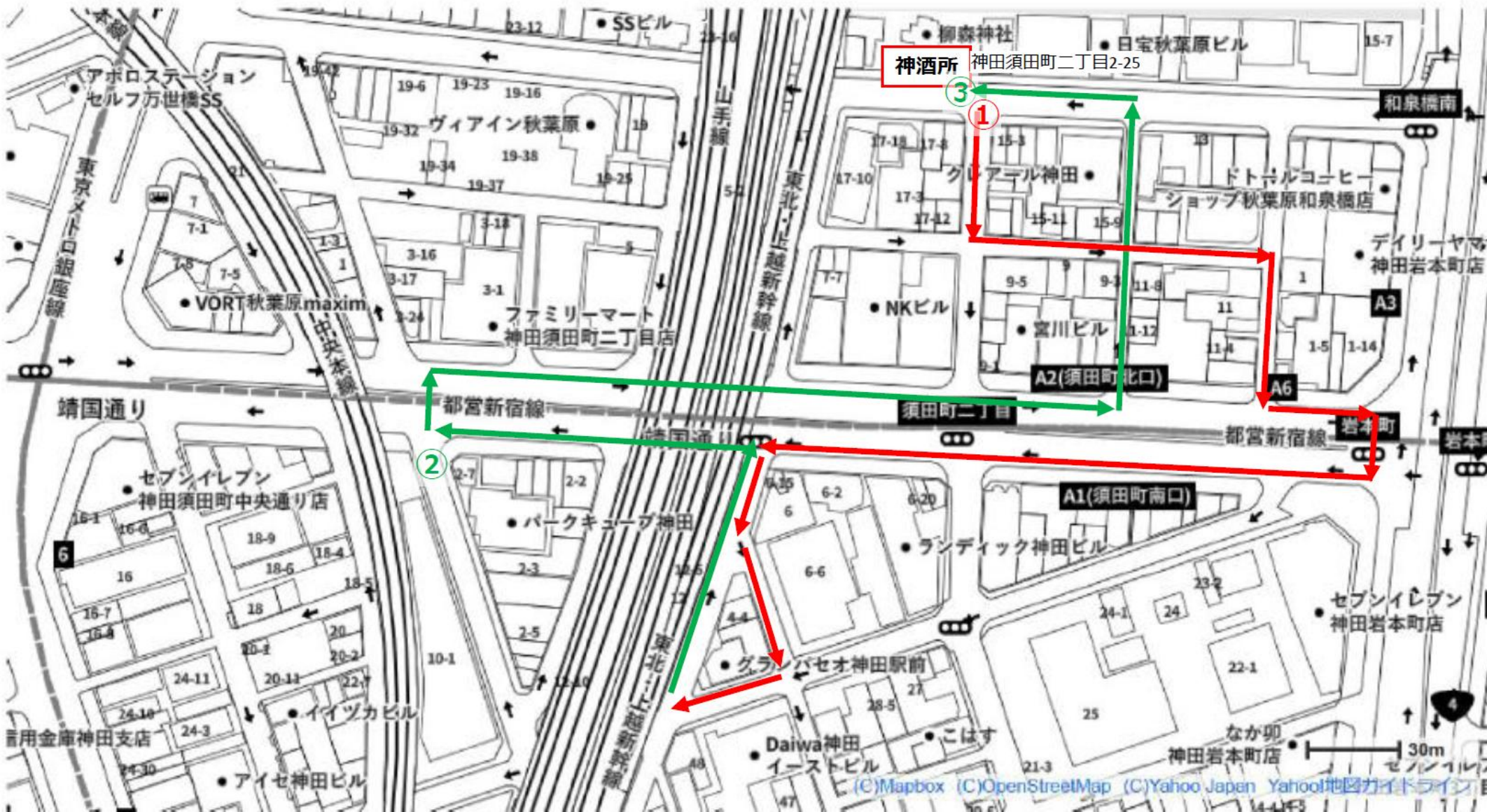


神田須田町二丁目 神輿巡行図 5月10日(土) 午前

町内巡行 (大神輿・お囃子山車)

- ①9:30 神酒所 出発
- ②10:20 小休止 (給与)
- ③11:00 神酒所 到着

担ぎ手は09:00神酒所前
集合をお願いします



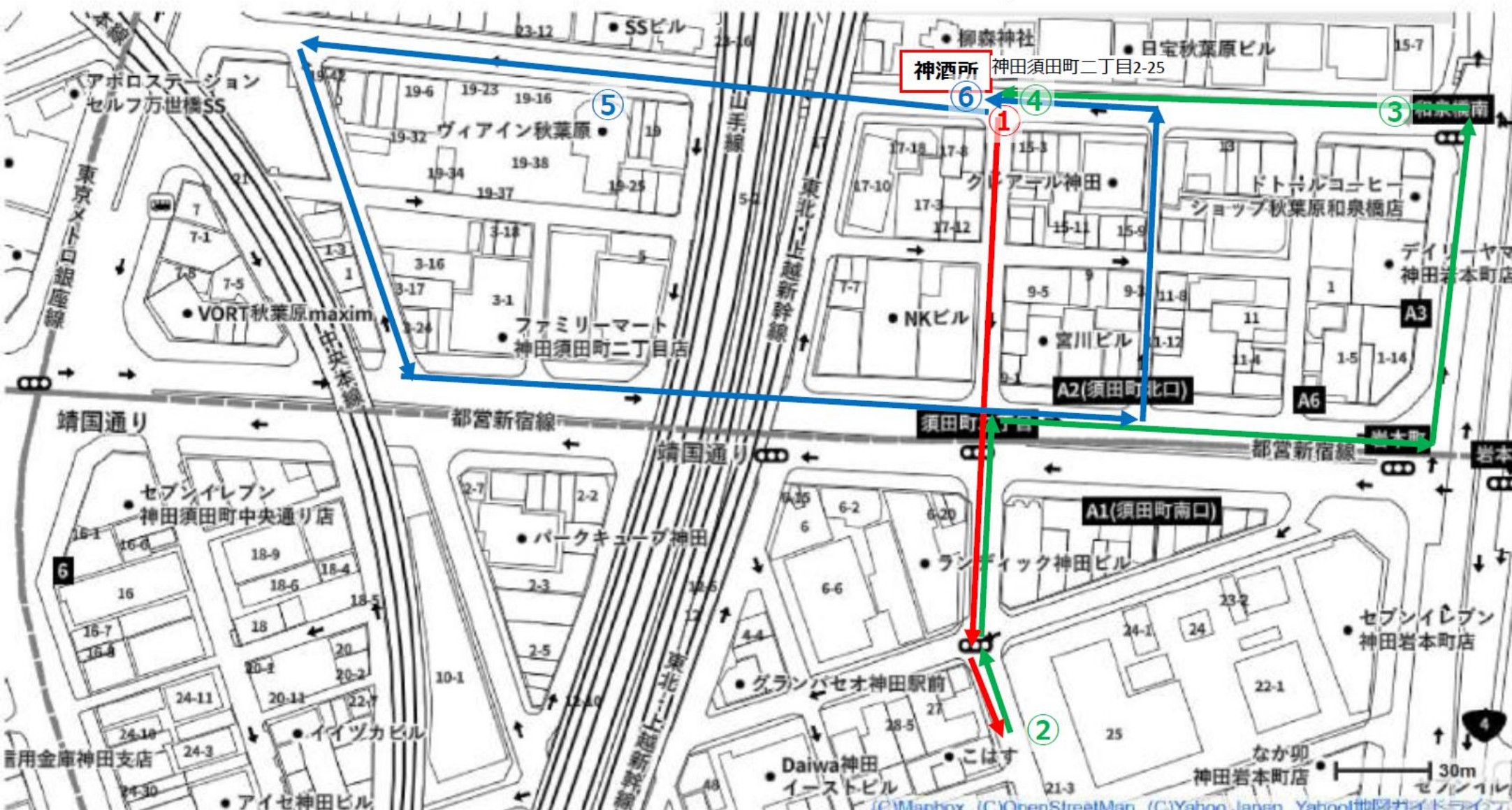
神田須田町二丁目 神輿巡行図 5月10日(土) 午後

柳森神社 宮入 (大神輿) 三町会 (岩本町三丁目、東松下町、神田須田町二丁目) 連合
町内巡行 (大神輿・お囃子山車)

更衣室・トイレ: J R高架下 ふれあい会館

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ① 13:15 神酒所 出発 | ④ 15:30 柳森神社 宮入 |
| ② 13:40 東松下町神酒所 (給与) | ⑤ 16:20 小休止 (給与) |
| ③ 14:40 小休止 (給与) | ⑥ 18:00 神酒所 到着 (弁当給与) |

担ぎ手は12:45神酒所前
集合をお願いします



神田須田町二丁目 神輿巡行図 5月11日(日)

神田明神 宮入 (大神輿・お囃子山車)

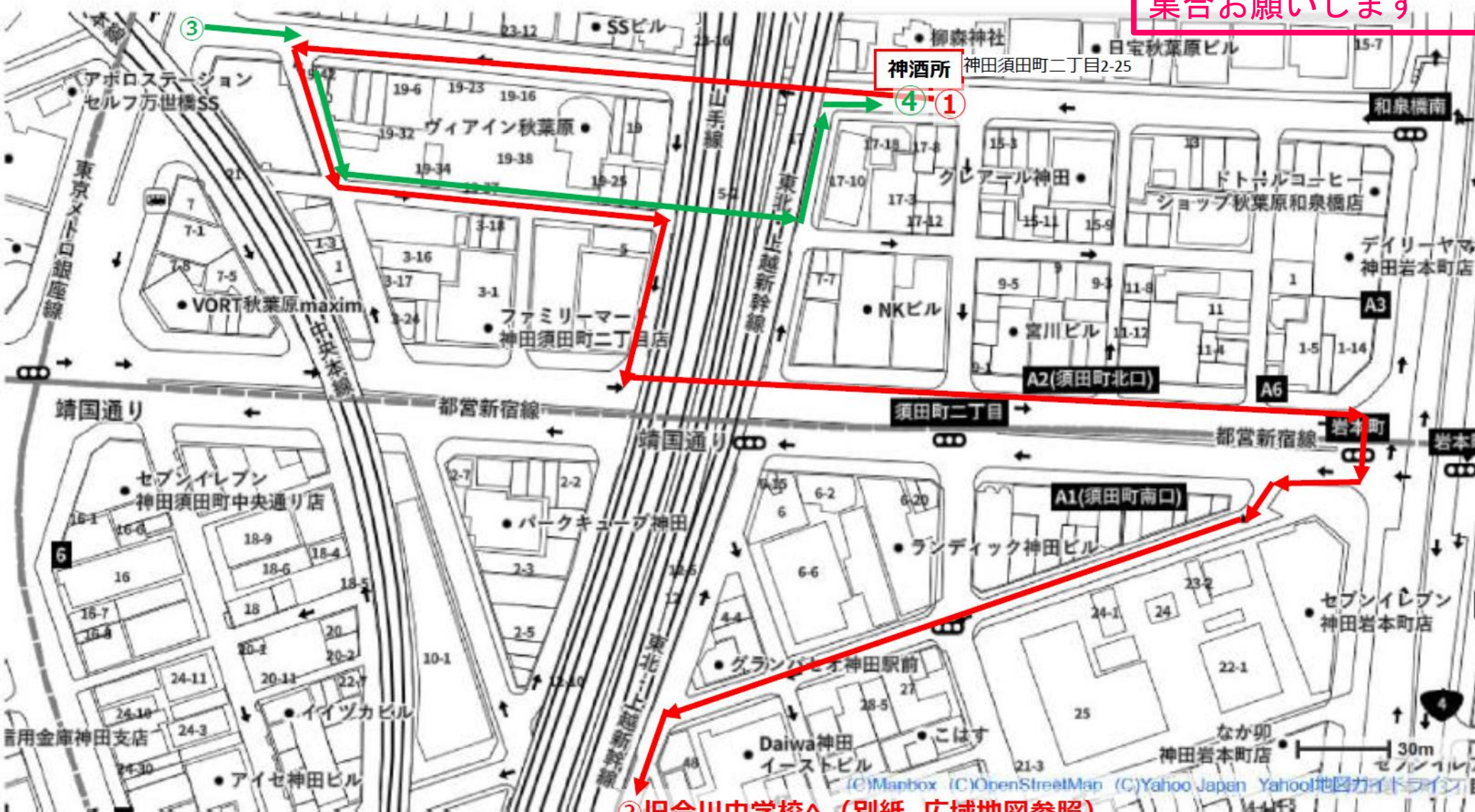
①9:30 神酒所 出発

②11:15 神田駅東連合 集合場所 (旧今川中学校) 到着 小休止 (給与)

③18:00 万世橋にて連合巡行路から離脱

④18:30 神酒所 到着

担ぎ手は09:00神酒所前
集合をお願いします





担ぎ棒の担ぎ方（追加）

- 肩と首の根元にピッタリ当てる様にして担ぎます
- 神輿の台輪に近いほど、担ぎ棒がしなり、低くなっています
- 自分の身長にあった場所で、リズムに合わせましょう
- 前の人足の運びを同じにすると、足を踏まれません
- 腰と背中が担ぎ棒と直角になるよう、棒に入ります
- 両膝を曲げる・伸ばすが基本の動き。腰は左右に振りません
- 両膝が伸びた時に、後ろの足を半歩前に運びます
- 膝頭は外に開かず、真っ直ぐ足を運びます

その他・留意事項

- ①祭礼の3日間、ふれあい会館は更衣室として使用出来ます。1階：男性、2階：女性
- ②お手洗いはふれあい会館のトイレをご利用下さい
- ③神輿場では大金は持ち歩かず、なるべくsuica・pasmoなど電子決済と小銭で済ませましょう
- ④suica・pasmoのIDカードは手帳等に控えておきましょう（再発行時に便利です）
- ⑤可能でしたら給与（水分・軽食補給）場所の手前100m前に紙コップを並べるなどの
お手伝い頂けると、非常に助かりますm(_ _)m
- ⑥集合時間前に参集可能な方も、何らかの当日事前準備がありますので、ご助力申し出
頂けると、有り難いです
- ⑦担ぐ方は指輪等貴金属類を外しておきましょう

日常のトレーニング

- 祭礼日はひたすら歩きます。2万歩/日程度歩くので、日頃からよく歩くよう心がけて下さい
- お神輿を担ぐためには、体幹と太もも（ハムストリング）がしっかりしていると、体がブレず、キレイに担げます。ハーフスクワットを取り入れると良いでしょう

<https://ys-gymbeauty.jp/archives/5508#:~:text=%E8%85%95%E3%81%AE%E7%AD%8B%E8%82%89%EF%BC%88%E4%B8%8A%E8%85%95%E4%BA%8C,%E3%81%AB%E3%80%81%E8%85%B9%E7%AD%8B%E3%81%AF%E9%87%8D%E8%A6%81%E3%81%A7%E3%81%99%E3%80%82>

小西流 飽きずに歩くコツ

① 美味しい朝食が食べられるところに、歩いて行く

資さんうどん両国店（約3km、徒歩35分、4000歩） 開店06:00-（毎日）

鳥藤分店<築地>（約5km、徒歩60分、6000歩） 開店07:30-（日祝休）
11:00迄なら注文できる“鶏吸い（朝定食）と生卵”700円が美味しいです

② 朝風呂でサッパリする

萩の湯（約5km、徒歩60分、6000歩） 開店06:00-（土日祝は開いています）

行きは歩きでも、帰りは電車を使うといった、片道だけ頑張るでも良いですよ

